



はなちゃん

生活習慣病防止へ！
市民と医療者の会



— 32 —

小象の「元気ー・マジック」

クイズです。中性脂肪は、①サラダ油と同じ②卵の黄身にたくさんの③トウモロコシである—のどれでしようか？ 答えは①です。サラダ油の多くはリノール酸などの脂肪酸を含むとされます。卵の黄身にはたくさんのコレステロールがあります。トウモロコシには糖質がたくさん含まれています。

中性脂肪は、脂肪酸がグリセリンに結びついたものでセリンが三つついたものは、特にトリグリセラيدと呼びます。コレステロールは細胞膜やホルモンの原料として利用されます。中性脂肪は主にエネルギーとして使われます。糖質やたんぱく質のエネルギー再合成されて貯蔵されます。

クイズです。中性脂肪は、①サラダ油と同じ②卵の黄身にたくさんの③トウモロコシである—のどれでしようか？ 答えは①です。サラダ油の多くはリノール酸などの脂肪酸を含むとされます。卵の黄身にはたくさんのコレステロールがあります。トウモロコシには糖質がたくさん含まれています。

中性脂肪は、脂肪酸がグリセリンに結びついたものでセリンが三つついたものは、特にトリグリセラيدと呼びます。コレステロールは細胞膜やホルモンの原料として利用されます。中性脂肪は主にエネルギーとして使われます。糖質やたんぱく質のエネルギー再合成されて貯蔵されます。

高い中性脂肪値に注意

「おなかのまわりに脂肪が付いた！」というときの脂肪は、中性脂肪が皮下の脂肪組織にたまたまものです。脂肪細胞に蓄えられた脂肪の多くは、体温を保ち、臓器を保護します。また飢餓状態のときはエネルギーになります。中性脂肪が分解されたあとに残ったリボ蛋白は、最終的には病気を起こす病気になります。また中性脂肪が高い時には、命をおびやかす危険もあります。

②中性脂肪が高い時には、糖尿病、高尿酸血症など他の病気を起こす共通の病気が存在する場合もあります。これで重い、動脈硬化をおこす性質が強い small LDL にはメタボリックシンдромのような複数の動脈硬化のリスクと一緒に持つ状態が典型的です。

動脈硬化の危険因子に

コレステロールを中心として含む低比重リボ蛋白 (LDL) という粒子になり、全身の細胞にコレステロールを運びます。

また、血管からコレステロールを回収して動脈硬化を防ぐには、高くなる原因（お酒、煙草の摂りすぎ、肥満、運動不足、糖尿病など）を探してみてください。

一般には飲酒や食事量、パ

ンチス（糖質や脂肪の摂りすぎがないか）を見直し、

特に糖質の摂り過ぎで高くなる場合もあるので、まずは

医師に相談して下さい。

最近は中性脂肪の合成や分

解を調整する有効な薬が開発

されています。血中の中性脂

肪値が低下します。また中性脂

肪値が1000 mg/dL以上

の中には急性脳梗塞があります。急性脳梗塞は、脳で中性脂肪値は下がります。名前は中性脂肪ですが、

筋肉や脳の血流が減少しま

す。名前は中性脂肪ですが、

筋肉や脳の血流が減少しま

す。名前は中性